



平成29年7月18日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
清流の国づくり 政策課	地方創生係	大口	内線 2245 直通 058-272-1840 FAX 058-278-8197

清流の国ぎふ「ふるさとワーキングホリデー」の受入れが始まります！

県では、今年度、国（総務省）の事業を受託し、県内9市町と連携して、清流の国ぎふ「ふるさとワーキングホリデー」を実施しています。

当事業は、都市部から地方へのひとの流れを創出する取組みの一環として、都市部の若者に2週間から1ヶ月程度岐阜県に滞在してもらい、農業や美濃和紙などの製造業、旅館・ホテルなどのサービス業で働きながら、地域との交流や学びの場などを通して、普通の旅行では味わえない、本県の魅力をまるごと体験してもらおうというものです。

この度、美濃加茂市内の農家を皮切りに受入れがスタートしますので、お知らせします。

記

1 第1弾の受入概要

- 期 間 16日間
〔平成29年7月31日(月)～8月6日(日)、
8月21日(月)～29日(火)〕
- 事業者 (株)みのかもファーマーズ倶楽部 (<https://minokamofc.jimdo.com/>)
(美濃加茂市蜂屋町上蜂屋2600-1)
- 参加人数 関東在住の大学生5名
- 就業内容 梨、ぶどうの収穫作業及び栽培管理
- 地域との交流 ・今後の農業のあり方等について生産者との意見交換
・地域イベントの企画への参画 等
※企画したイベントは8月下旬に実施される予定。

※ 取材に関するお問い合わせは、事前に下記までご連絡下さい。

(株)みのかもファーマーズ倶楽部 代表取締役 かすみひでのり 春見秀則

TEL : 090 (7910) 6900

E-mail : kasumi-rice@sa2.so-net.ne.jp

2 県内の実施予定

以下のとおり総勢100名の受入れを予定しています。

【夏・秋（7月下旬～10月下旬）の受入予定】

市町	受入事業者／内容	人数	地域交流の主なもの
各務原市	岐阜県名産販売（株） 販売補助	4名	・航空機関連企業座談会 ・河川環境楽園夏フェス
美濃加茂市	（株）みのかもファーマーズ倶楽部 果樹の収穫作業	5名	・生産者との意見交換会 ・地域住民と一緒にイベントを企画
美濃市	古川紙工（株） 美濃和紙の製造・企画・販売	4名	・製造者との意見交換会 ・手漉き和紙体験
郡上市	農家（だいこん） 選別、出荷作業	20名	・生産者との意見交換会 ・夏祭りへの参画
白川町	クオーレの里キャンプ場 キャンプ場管理、売店業務	3名	・地域住民との意見交換会 ・キャンプ場内イベントの企画
多治見市	国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 監視員業務、イベント補助	10名	・陶磁器生産者との意見交換会 ・美濃焼体験
中津川市	（株）サラダコスモ、農家等 製造・加工、販売業務等	10名	・地域暮らしに関する意見交換会 ・加子母歌舞伎の体験
高山市	農家（トマト・果樹） 収穫作業	12名	・若手生産者との意見交換会 ・地域イベントの企画への参画
下呂市	望川館（旅館） 朝食準備、ビアガーデンホール作業	2名	・旅館組合との意見交換会 ・地域イベントの企画への参画
8市1町		70名	

※ 個人経営の農家もあるため、取材については県の担当者までお問い合わせ下さい。

【秋以降の受入予定】

・郡上市（スキー場）、高山市（旅館）、美濃加茂市（農業）等で30名程度を受入れ予定。

※ 受入事業者及び地域交流の詳細については現在調整中です。

【「ふるさとワーキングホリデー」の概要】

「ふるさとワーキングホリデー」は、地域経済の好循環の更なる拡大に向け、「ヒト・情報」の流れを創出することを目的として、都市部の若者（大学生等）が一定期間地方に滞在し、働きながら、地域住民との交流や学びの場などを通じて田舎暮らしを学ぶという趣旨の事業。

総務省の事業として、平成28年度補正予算により始まり、昨年度は8道県、今年度は本県を含む10府県が採択された。

総務省ポータルサイト：<http://www.soumu.go.jp/furusato-workingholiday/index.html>

岐阜県ポータルサイト：<https://www.gifu-furusato-wh.com/>